

医療情報部

1. スタッフ（2019年4月1日現在）

部長（教授）興梠 貴英

システム運用管理室

室長 1名（医療情報技師）

事務 3名（医療情報技師2名含む）

看護情報管理室

室長 1名

看護師 2名

診療情報管理室

診療情報管理士 12名

事務 2名

兼務の部員 9名

2. 診療部の特徴

日々の診療で用いられる病院情報システムの維持・管理および年度毎の改修を行っている。さらに医療・看護情報、医事会計情報などを二次利用するためのデータ抽出作業を各診療科や部門から依頼され、抽出結果を返している。診療情報管理室ではカルテ管理、診療情報管理およびがん登録のための集計作業を行っている。

3. 活動内容、実績

〔システム運用管理室〕

システム運用管理室は、システム化要望のとりまとめ・仕様確認・進捗確認などの開発業務、70を超えるシステム・約100台のサーバー・約2,500台のPC端末、約2,200台の患者呼出機、看護支援用の1,150台のiPod Touch等のハードウェア・ソフトウェアの保守管理業務、システムの問題管理・仕様変更管理などのシステム運用、医学研究支援の各種データ抽出、病院職員への端末操作研修などの業務を行っている。また、システム開発委託契約・保守契約・システム関連機器の購入契約などの契約業務も行っている。平成30年（2018年）は症例報告や各種臨床研究、経営指標等のために約850件のデータ抽出依頼に対応した。障害対応とヘルプデスク（システム利用者からの問い合わせ対応）は、休日を含む24時間体制で行っている。

病院情報システム（JUMP）の更新については、平成26年に外部コンサルタントを導入し、各種検討会・ワーキンググループで仕様書を作成、平成27年にその仕様書に基づき入札公告、応札のあったメーカーから当院が提示した仕様・予算枠への対応に関する回答があり、病院情報システム拡大委員会の厳正な検討にて開発メーカーを選定して開発をスタートし、36のワーキンググループにて業務・機能検討を重ね、各種テスト、リ

ハーサルを経て、平成29年（2017年）1月に更新稼働した。その後、PACS（放射線画像システム）、眼科システムが平成30年（2018年）1月に更新稼働した。また、平成31年（2018年）2月の更新稼働を目指して、検体検査システム、内視鏡検査システム、病理検査システム、平成31年（2018年）3月の更新稼働を目指して、細菌検査システム、POS（医療費支払い）システムの開発を実施した。

〔診療情報管理室〕

主な業務は、DPC調査、院内がん登録、退院前DPC検証、退院サマリー等の診療記録点検、カルテ開示、各種データ抽出であり、専任の診療情報管理士が中心となって業務にあたっている。

本年の実績は以下のとおり。

- ①院内がん登録は、3,546症例を登録し、全国集計へ提出した（2017年症例）。
- ②退院サマリ－の退院後14日以内完成率は、毎月90%以上を維持した。
- ③カルテ開示は、71件の開示を行った。
- ④82項目からなる病院機能指標を編纂した。

また、当室で収集・管理しているDPC退院調査情報等から、病院活動に必要なデータの抽出・集計等を行った。

〔看護情報管理室〕

看護情報管理室は看護部副部長を兼務する室長と、専従の看護師長、主任看護師、計3名で構成されている。当院では2003年医療情報部発足と同時に看護師が配置され、病院情報システム、看護支援システムの開発・運用管理を担当してきた。主な業務は看護師の業務に関わるシステムの仕様・運用に関する問題対応、操作訓練、各種マスタ管理（指示簿、標準看護計画、看護ケア用語等）、看護師向けに電子カルテ情報のデータ抽出等を行っている。看護師が使用しているノートPCやiPod touchなどの機器の管理、円滑な運用のための指導を行っている。2018年は診療報酬改定に伴う重症度、医療・看護必要度の改修と必要度Ⅰと必要度Ⅱの検証の実施、看護師長・主任看護師向け研修の実施、電子カルテの問題対応、看護師向け病院情報システム運用マニュアルの改訂の検討を行った。

操作訓練は2018年4月から5月に143名の新入職者に対して実施、他に中途採用者、育児休暇からの復帰者に対しても実施している。また、自治医科大学看護学部2年生に対して個人情報保護を踏まえた病院情報システムの取り扱いに関する説明と操作研修を実施した。電子カ

ルテ不正使用の防止策として、職員に対しては不定期に、学生に対しては実習終了時にアクセスログ調査を行い、個人情報保護委員会に報告をしている。

マスタ関係では各部署で行っている標準看護計画の見直し・新規作成のための支援を行っている。看護師勤務管理システムについては勤務記号の追加や部署での状況に対応するための勤務時間設定の変更を随時実施している。看護師の業務量進捗状況の可視化を図り、チーム間、部署間応援への活用を目的に看護師業務量進捗管理システム（JUNIORS）を導入し運用管理を行っている。

電子カルテデータ活用では看護研究・看護業務改善などに利用するために看護師の申請に応じたデータの抽出をはじめ、各部署の年度目標設定とその評価、看護部BSC策定とその評価、施設基準申請のためのデータ提供を行っている。重症度、医療・看護必要度データの精度向上のため、毎月データを抽出し入力漏れ・間違いの指

導を行っている。看護師からのデータ利用申請は年々増加して年間330件を超え、現在、看護情報管理室の中心業務となっている。今後も当院における看護実践の効率化や標準化、看護の質の向上に貢献できる活動を行っていきたいと考えている。

4. 2019年の目標・事業計画等

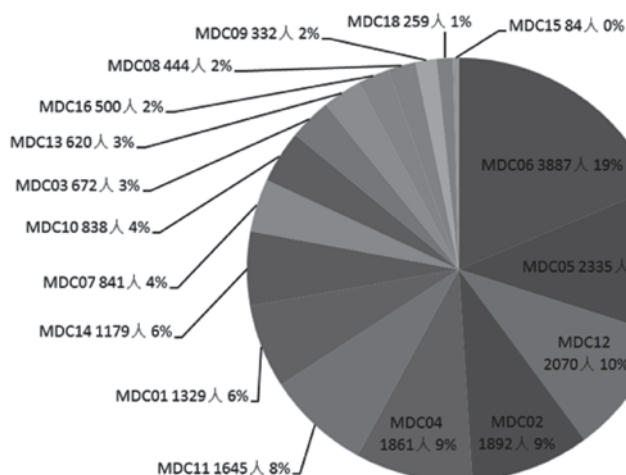
平成31年（2018年）2月に検体検査システム、内視鏡検査システム、病理検査システム、平成31年（2018年）3月に細菌検査システム、POS（医療費支払い）システムの更新稼働を予定している。また、周産期カルテシステムの開発・新規導入、PACS（放射線画像システム）をベースとしたVNA（医療画像統合データアーカイブシステム）からのインアクティブデータの退避システムの構築および入退院業務支援の一環として大学医局ゾーンへの病院情報システム延伸を計画している。

MDC別退院患者数（グラフ1参照）

※包括対象のみ

MDCコード	MDC名称	件数	平均在院日数
MDC01	神経系疾患	1,329	20.2
MDC02	眼科系疾患	1,892	5.1
MDC03	耳鼻咽喉科系疾患	672	16.7
MDC04	呼吸器系疾患	1,861	17.2
MDC05	循環器系疾患	2,335	14.3
MDC06	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	3,887	12.5
MDC07	筋骨格系疾患	841	19.9
MDC08	皮膚・皮下組織の疾患	444	10.4
MDC09	乳房の疾患	332	7.8
MDC10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患	838	12.6
MDC11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	1,645	12.6
MDC12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	2,070	13.3
MDC13	血液・造血器・免疫臓器の疾患	620	28.8
MDC14	新生児疾患、先天性奇形	1,179	16.0
MDC15	小児疾患	84	11.4
MDC16	外傷・熱傷・中毒	500	19.3
MDC17	精神疾患	6	5.2
MDC18	その他	259	25.6
合 計		20,794	14.3

グラフ1 MDC別退院患者数

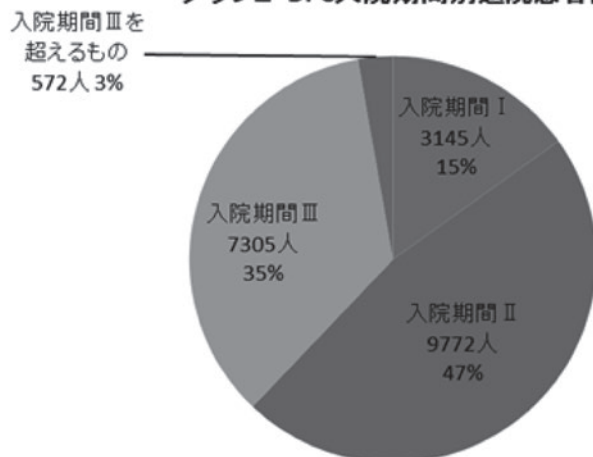


DPC入院期間別診療科別退院患者割合（グラフ2参照）

※包括対象のみ

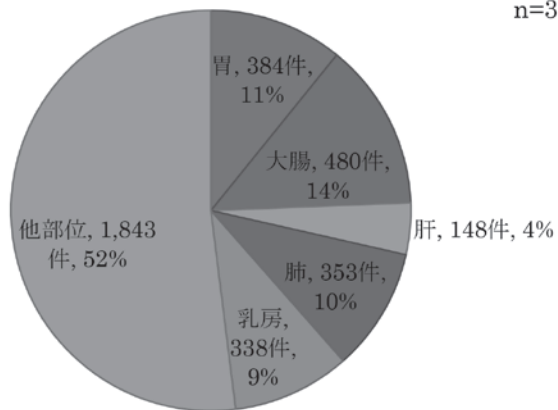
診療科	I 期	II 期	III 期	III 期超	総計
消化器・肝臓内科	16.6%	53.4%	28.9%	1.1%	1,996
呼吸器内科	19.9%	38.8%	38.8%	2.6%	929
循環器内科	9.2%	49.8%	39.2%	1.9%	1,766
神経内科	19.0%	38.7%	40.4%	1.9%	522
血液科	17.3%	50.9%	26.6%	5.2%	387
アレルギーリウマチ科	15.9%	41.3%	38.5%	4.3%	397
感染症科	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%	6
内分泌代謝科	5.9%	46.3%	46.1%	1.7%	529
総合診療内科	14.6%	38.1%	43.2%	4.1%	315
腎臓内科	21.1%	39.2%	37.3%	2.4%	587
小児科	16.0%	31.6%	44.5%	7.9%	1,473
小児先天性心臓血管外科	7.3%	54.9%	32.9%	4.9%	82
乳腺科	25.1%	60.0%	14.6%	0.3%	315
腎臓外科	26.7%	44.4%	28.9%	0.0%	45
消化器外科	12.7%	48.2%	36.5%	2.7%	1,643
小児外科	20.7%	51.7%	26.0%	1.7%	358
形成外科	42.0%	45.7%	11.8%	0.4%	245
心臓血管外科	6.9%	42.8%	41.5%	8.8%	477
呼吸器外科	8.4%	30.3%	56.1%	5.2%	442
移植外科	63.7%	19.9%	15.2%	1.2%	171
脳神経外科	19.8%	48.8%	28.9%	2.5%	640
小児脳神経外科	37.8%	40.5%	20.3%	1.4%	74
整形外科	13.3%	27.4%	53.6%	5.8%	347
小児整形外科	31.4%	35.3%	27.5%	5.9%	102
皮膚科	30.7%	36.8%	30.7%	1.7%	410
泌尿器科	14.8%	47.1%	37.0%	1.1%	893
小児泌尿器科	12.2%	44.4%	41.3%	2.1%	189
眼科	14.4%	74.1%	11.4%	0.1%	1,883
耳鼻咽喉科	5.9%	38.3%	53.7%	2.1%	825
産科	8.9%	48.7%	37.6%	4.8%	1,065
婦人科	5.3%	47.8%	44.3%	2.6%	1,275
麻酔科	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	4
救急科	34.3%	39.1%	25.4%	1.2%	402
総 計	15.1%	47.0%	35.1%	2.8%	20,794

グラフ2 DPC入院期間別退院患者割合(全診療科)



院内がん登録全国集計 2017年症例 部位別件数

n=3,546



カルテ開示件数推移

